相国寺御用達

京另菓

京名菓 雲龍をどうぞ…。







楼ら

大相国寺より送られた「友好紀念鐘」

は最下部にある。ほかに「般若心経」や「世代 鐘は日本の鐘と異なり、裾が広がり撞く位置 なお中国では「記念」は「紀念」と表記する。 友誼長存」の文字も見える。

写真撮影◎柴田明蘭







天響楼で友好締結30周年記念の諷経を行う

歳 旦 祝 語

管長 大龍窟 有馬 賴底

五十年添四十春 傍人莫笑扶鳩杖 亀毛筆下硯吹塵 相遇三陽交泰辰 令和五年 歳旦 大龍叟 癸卯

亀毛筆下硯塵を吹く きろひっかまりちり ふ さんようこうたい とき 十年に添ふこと四十春

周りの人は、鳩杖の扶けを笑わないでほしい 筆と硯を改めてきれいにした もう九十歳になりました また正月が巡ってきた

《語注》 鳩杖…頭部に鳩の飾りがつけられた杖。高齢者に、その長寿を賀するために贈られた。三陽交泰…新年の寿詞。三陽とは春の始まりを、交泰は縁起の良い繁栄を意味する。

友好締結をして本年で三十国寺にて、相国寺訪中団が一月六日に中国開封市大相 (一九九二)

年を迎えました。 過去の様子を写真で振り

総長をはじめ僧侶が諷経後、 また友好の証として天響 有馬管長、



日中両相国寺友好寺院締結時の模様 平成4年11月6日





大相国寺修復落慶テープカット 平成4年11月6日



日中両相国寺友好記念碑除幕式に参列

平成6年9月27日

臨済禅師1150年遠諱記念訪中団で 大相国寺を訪問時の法要の様子 平成28年9月8日



有馬管長と佐分総長による記念の鐘撞き



友好記念碑と友好の鐘



(46ページに関連記事)

一昨年、昨年と規模を縮小していた開山忌法要ですが、本年は一部受け入れを
再開し、執り行いました。
以前と同じく相国会会員
の皆様にお参りいただける



献粥諷経

宿忌・開山堂諷経



半斎・法要中の模様



半斎・行導

半斎・出頭僧侶三拝

京菓子司 俵屋吉富 店主 石原義清

りが加速します。 を意識したものが多くなります。とはいえ、季節は冬。 子を秋ごろから考え創作し準備していきます。新春のお菓子は晴れ ころです。 お正月をちょっとした贅沢に感じて頂けるよう、 令和五年の干支は「卯」、 終わりますと、 帰省でご実家に戻られる方々が、京都のお菓子で そこからは一気にお正月のお菓子作 御題は「友」。 菓子屋も頑張りど それぞれのお菓

6

紹介してまいります。
おり冬のお菓子もご用意がありますので、いくつかごずれが出てしまいます。ですから、俵屋吉富ではしっタリと合うのですが、カレンダーに従うにはいささか日暦ですと二月あたりで梅も咲きだすのでお菓子とピ

でいう「薫り」という、五感だと「嗅覚」にあたる演をかのこのように包み込んだお菓子です。少しお菓子「富貴」と菓銘をつけてみました。白あんに白小豆



富貴

にしますし、 に聞こえなくても菓銘という「聴覚」をつけることで五感のひとつ 出で水仙をあしらっています。 実際に匂わなくても薫りをあしらうことで「嗅覚」と 京菓子は美味しいだけでなく、実際

ごちそうになるのではと思います。白小豆は貴重な白い小豆です。これでちょっとしたするのです。俵屋吉富の「白雲龍」にも使っている

ないかと思います。です。白を入れることで雪を想像して頂けるのでは「松の雪」は、茶巾で絞って松を表現したお菓子

「雪間草きんとん」も冬のお菓子です。「柴の雪き

松の雪

もあるのですが、 てもらえるように、緑のきんとんに白いきんとんを被せるのですが、 んとん」と名付けて黒糖のきんとんに白いきんとんを被せるお菓子 それは師走までで、年が明けると次第に春を感じ

頂ければ幸いです。 電ければ幸いです。 ほもうそこまで春がきていますよとお伝え しているお菓子なのです。 しいですが、冬のお菓子も風情を楽しんで しいですが、冬のお菓子も風情を楽しんで しいですが、冬のお菓子も風情を楽しんで となる訳ですね。お



雪間草きんとん

《第三回》

長岡造園 長 岡

皆様山 最当人の どこかで必ず目にされ開山堂をはじめ山内各

を入れることを控えます。 うに心がけてい く枝を抜くことが重要で、 剪定すると形を崩してしまい モミジを美しく剪定するには熟練した技術が必要で 樹形を崩さずサラッとした仕上がりになるよ 不必要な枝が自然と枯 大きく育てるスペ ・ます。 懐の枝が枯れて切り縮めることが難 いを考えることが重要になり るの 吹き育 鋏を入れるのではなく大き ースがある場合は極力手 が植栽 樹形を保ちながら 技術の ない職人

モミジというと秋 る春も 芽吹きと新緑が 0) 紅葉の 1 メ 大変美し ジが強い しいおすすめのそいと思いますが、 お 季節 冬の落葉時

新緑のモミジと波紋

春は新緑の時期の 山内を是非散歩してみてください





同じ一本の木でも同時に紅葉す るわけではありません。上部から 下部へ、枝先から中心部へ向かっ て紅葉が進んでいきます。また、 弱っている枝ほど紅葉が早い傾向 があります。



桃山時代に建築された勅使門から放生池を天界橋で渡り、 さらに三門、仏殿、法堂、方丈と一直線に並ぶ境内の中心 線の起点になる場所でもあります。

写真に見える門の軒下に落ちる影の位置や角度、植生を 見ると、九月中旬の午前中に撮影されたことが推測できま す。



撮影場所の特定は容易でしたが、現在は門前が舗装され ており、団体参拝者用の大型バスの駐車場としても使用さ れています。門前の緑の草地はなくなり植えられている松 の高さや位置が全く違うのがわかります。瓦は新しくなり 鬼瓦の形や屋の反りも微妙に異なっています。過去から現 在への時の流れによる変化を記録できる"写真"の凄さを 改めて感じます。

国寺に残

ガラ

ス乾板

(5) る

平時は閉じられて から入る時 今号は、 その名が の門は、通用門としての総門で境内の南に位置する勅使門です 付くそうです いるのが、ないるのが、ないるのが、ない。通用門とい 今回 門です。 に南側 にあり

解説◎柴田 一明蘭 内

承天閣美術館館長宗務、総長長瀬天閣美術館名誉館長管 局 務務 務 執部 部 慈照院副住職

寺

住

栄寺 光

会 長 和五年 本部長 元旦 江松佐有

上井分馬 正八宗賴

東 道穂順底

集賢

区

承天閣美術館参事 承天閣美術館事務局長

瑞春院副住職

務

照寺

住職

如寺住職

平荒江久鈴佐

浦塚木上山木分帽

健山紹道永雲順底

宗景文正哲景宗

宗務支所正副長

慈 慈

豊光寺副住職

分

第 六 五

区 区

龍源寺住職 富田寺住職

正

Œ

照

事

光院

住職

是心寺

住職

和

長得院副 養源院副住職

有

第 教 区

区 区 竹林寺住職(正) 本派庶務部長 大光明寺住職 副

園松寺住職 真乗寺住職 林光院住職 副 正 麗 下木江野 \mathbf{H} 真雅景宗謙宗 人教雲道堂泰 宗議会議員

承 祖

道昭

山保教傳忍

心のす

URL http://www.shokoku-ji.jp E-mail kyogaku@shokoku-ji.jp (教学部)

目

本誌『円明』のバックナンバーについて、平成20年夏発行の第90号以降は、 相国寺派ホームページ内でご覧いただくことが出来ます。

次 本山だより ----教化活動委員会活動報 坐禅会のご案内 謹奉賀新年 特別寄稿」『隔莫記 国寺史編纂室だより 国寺を彩る樹山 中両相国 だより 涅 春の特別拝観 火火 武家政 冬の 寺 曝凉展 〇二三年 友好締結三十周年 0) 告 年忌早見表 寺に残るガラス 文嶺承艮の斎会に関する 力者と寺」 「天響楼 展 鐘撞き」 教化活動委員会委員長 演劇塾 俵屋吉富 植昭 光源院副 管長 大龍窟 長田学舎 長岡造園 国会会長 店主 佐 佐有 長石 分馬 田木 岡原 分 八京朝 明泰 宗 秀義 穂順底 子 量 晃清 順 99 89 88 87 88 85 84 69 67 63 54 50 43 34 28 22 20 16 12 9 8 6 4 2



管長 大龍窟 有馬賴底

当に長いマスク着用生活になりました。 変わってから早五年目となりますが、 相国寺派檀信徒をはじめ本誌読者の皆様におかれましては、 なく御過ごしでしょうか。 新年おめでとうございます。 令和時代になってからは、本 元号が お変

さんがお亡くなりになったことをご記憶の方も多いでしょう。 昨年八月に、 して世界的メー 京都 カーを築かれ、 の電子部品大手企業、 他にも通信事業や日本航空の経営 京セラ創業者の稲盛 和夫

化事業や宗教界、 再建など多方面で貢献されました。また科学技術のみならず伝統文 宗門に対しても多く関わられ、 活性化に尽力され

さに教育者でもあったと思います。 れた大経営者であり、 で得度され僧籍をお持ちでした。 たと思います。 稲盛さんは私よりも一つ年上で、 我が宗門の臨済宗妙心寺派の円福寺(京都府八幡市) その理念は多くの後継者に影響を与えた、 禅を学ばれ、 ひと言でいうと信念の人であ 「利他行」を実践さ

起こされます。 継がれることでしょう。 その時の会見控室で共に将来の京都について話し合ったことが思い では、京都仏教会と京都市の仲裁役として和解に尽力下さいました。 京都の発展についても絶えずお世話いただき、特に「古都税問題」 稲盛さんが残した信念とお人柄は、 多くの人に語り

に思い起こされます。 友好締結が三十周年を迎えました。 いただきましたので、合わせてご一読ください。 また昨秋は、 我が相国寺と中国開封の大相国寺との日中両相国寺 これについては、私の話を今回少しまとめて 当時の事が、 ついこ の間のよう

見聞する機会は決して多くはなく、 銀閣の名宝展」が開催されました。「北山文化」「東山文化」を直接 術工芸品を通して感じていただいたと思います。 同じく秋には、 大分県立美術館において「大本山 寺院が所蔵する禅画や墨蹟、 相国寺と金閣

を表し、 にあって、 いまだ紛争や侵攻が続いており、 常々申します様に、仏教の精神は「和」を重んじます。 会期中は関係者の御尽力もあり、多くの皆様にご来館頂きました。 一刻も早い事態の収束を祈るばかりです。 和 の心で我々は何をすべきか、 犠牲となった方々には、 常に考えておくべき このような事態 世界では、 哀悼の意

でありましょう。

『金鳥急玉兎速』 (金鳥急に、 玉鬼速やかなり

月日が経つのが速い、 することのたとえ。 「金鳥」 は兎が棲むといわれる。太陽や月が慌ただしく出ては沈み は太陽、「玉兎」は月のことを指し、太陽には三足の鳥が、 変化が急速なること、あるいは俊敏な反応を

その して参りましょう。 一瞬をい の瀬が来たかと思えば、 かに生きるか、 直ぐに新たな年が始まります。 どう過ごせるか。 本年も健やかに過ご その時



宗務総長 佐分宗順

相国寺派寺院各位、 檀信徒及び相国会会員の皆様、 新年あけましておめでとうござ

おります。 事をはじめ活動を再開して参りました。 ながら新たな活動の形を模索し、 昨年に引き続きコロナ感染症に対する警戒は継続しながらも、 宗門の活気を一日も早くとり戻すことだと認識して コロナ後の私どもの課題は、 昨年本山 感染症と共存し では諸行

と進みつつあります。そして中国においてはこれまでの改革開放路線を大きく変更し 独裁体制が強化され、 この ような中、 ウクライ 日本周辺は不穏な情勢になってきました。 ナにおけるロシアの 侵略戦争はますます非 人道的 な方向

度を無視するような法律が施行され、 れたと感じら もが積み上げてきた仏教を通して中国との良好な関係を発展させるという希望は挫か が中国から撤退し、 て宗教に対する規制を強め、 ころですが、 開封大相国寺の友好寺院締結三十周年の年でもあり、 おり しも昨年は日中国交回復 れ とてもそのような状況にはありません。 まことに残念でなりません。 経済や文化の交流が縮小されてい 国家情報法等の法制度においても、 (正常化) 国際社会との軋轢が懸念されます。 五十周年の年に当たり、 これまでも中国は宗教法におい く現状を見ても、これまで私ど 本来なら記念式典が催されると 国際法や他国の法制 我が相国寺と中国 多くの

ライ きることを祈念い ナにおけ 国寺寺務局では昨年十一月に中国開封大相国寺寄贈の友好の梵鐘を撞い る侵略戦争の犠牲者の追悼諷経をし、 たしました。 日中両相国寺の友好交流が再 開で

からもなお、 に昨年に起こった安倍晋三元首相の暗殺事件は、 日本の政治や国際社会に大きな影響力を持っていたことは否定できませ 安倍 元首相に対して様々な評価はありますが、 \mathbb{H} 本はもとより世界に大きな 首相を退任されて

なら事 怠り、 旧統 が信教の自由 その 教会に対する恨みからという犯人の供述とされる言葉だけを根拠に、 首相までが全国会議員の宗教との関わりを追及する構えです。 一教会の その危険性にほとんど気づい の真相の究明に全力を挙げるべきところ、 人物に対するテロ行 や政教分離の原則を大きく毀損するということを、 問題に矮小化され、 為は、 国会も 我々民主主義国家に対する威嚇挑戦であり てい ないことに恐ろしさを感じます。 マスコミもすべてが本質的な問題 安倍氏が関係してい 与野党の議員もマス このようなこと たとい テロ事件 0 追求を わ

の捜査や場合によっては破防法の適用も可能であったはずです。 ようか。 治外法権ではな あります。だからといってどのような思想もそれを理由に排斥することはできません な宗教団体が存在しますが、 の決断と覚悟がなかっただけではないでしょうか。旧統一教会の問題も同様です。様々 ゥ ム真理教事件を経験した我々は、 宗教法人法の改正ではなく、 11 のですから、 その中には特定の民族や国家を誹謗するいびつな団体も オウム事件においては違法行為の 現行 まだその事件から何も学んではい の法律で十分対応が可 能です。 根拠があれば、 対応が遅れたのはそ 宗教法人は ない 0) でし

その団 統一教会の問題をきっかけに宗教法人法をさらに毀損するような法改正を許してはな 私たちは京都仏教会とともに、 りません。 体が行った行為や実害に応じて対策を講じるのが基本です。 私たちは今後もこの問題を注視して対応してまいります。 宗教法人法の改正が違憲だと主張してきました。 これまで一貫して

な行動を実践 この困難な現状を打開 く蹂躙されている現状を打破するため、 世界の平和、 して参りたいと思います。 人権、 私たちの自由の根源である信教の自由や政教分離の原則を著 ウクライナに一 平和と自由を希求する世界の国 日も早い平和 が訪れるよう、 我々にも可能 々と協力して

更なる改革と宗門の充実を図るため努力を続けて参ります。 国寺本山、 くお願 申 相国寺派宗務本所におい し上げます。 ては、 残り少ない寺務局の任期を全うすべ 引き続き皆様のご支援を

年皆様にとって実り ある年であることを祈念し、新年の 御挨拶といたします。

年頭御挨拶



相国会会長 松 井 八束種

年のご祝詞を申し上げます。 管長有馬頼底猊下はじめ、 本派寺院並びに相国会会員、 檀信徒の皆様、 謹んで新

法堂に響きわたり厳粛に執り行われました。 の代を含めて七度も国師を受けられて「七朝国師」とも呼ばれておられます。 昨年十月二十一日には当山開山夢窓国師の 夢窓国師は後醍醐天皇の信任が厚く天皇 「開山忌」が大勢の僧侶の重厚な読経が

研修会」も中 たる有様でした。 止みません。 昨年は二年数ヶ月にわたるコロナ禍に悩まされ、 止になったと聞き及んでおります。今年こそは平穏無事な生活を念じて 本来であれば、 昨秋に相国会会員を対象に開催される「相国会本部 更に猛暑、 猛台風に見舞われ惨憺

の作法は集団の中で自己を律するのに非常によく考えられたもの、 ところが、 管長猊下の著書 未だ終息の見通し立たず。 『禅 壁を破る智慧』を拝読致しました。禅は体験の学問。禅 此の逆境に如何なる対処をすべきかと思案を と述べられていま

だと。 を乗り越えていく上で重要なのは「囚われない」ことで、 現在をよく見極め動じることなく実践せよ」とあります。 賢者の教え』に、「過去を想うことなかれ、未来を願うなかれ、 の自分に出会う努力をしなさい、 囚われない、 囚われるのも、 失敗は成長の糧、 そのことがより良い日常をつくり、延いては日常が逆境になだれ込むのを防ぐ 逆境に於いてだけではなく、 逆境も平時も同じ心境、 とあります。 未来を案じて未来に囚われるのも、心のあり方としては健全ではない。 どんな場に於いてもこれは真実と励まされます。 自分を捨てることも徹底して実践する。 同じ行動を取れば良いと。自分の中に分け入って別 という禅の教えでありましょう。 普段の日常に於いても「囚わ さらに禅では自分にすらも 新年を迎え、この異常事態 過去を悔いて過去に れない」ことが重要 囚われを無くすこ 釈尊の

また畜生にする。 に受け入れて「目的本位」に行動を取ることと理解しました。 し道に外れぬように務めよ。仏陀の臨終の折に弟子たちへの教え」とあります。 以前、鹿苑寺様から戴いた年賀状には「心に従わず心の主となれ、心は人を仏にし、 人間は如何なる状況でも生きなければならない。 迷って鬼となり、 悟って仏と成るも皆、 心の仕業成り。 全てを「あるがまま」 よく心を正

ります。何はともあれ今年こそは世界が平穏無事でありますように願うばかりです。 新年早々に皆様には「釈迦に説法、 **〜年もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い** 孔子に悟道」 申し上げます。 ではありますが、 私自身の戒めで

特別インタビュ

当時の思い出を語られる有馬管長

22

思い出をお聞かせいただけますでしょ

有馬管長 知 でしたね つたの 国寺に行っ は、 (以 下 曹洞宗の てきましたよ」 ·管 長) 人から 大相国寺に と言われた時 「有馬さん、 9 11 7

なりました。 日中両相国寺の友好寺院締結から三十年と――昨年十一月で相国寺と中国の大相国寺、

以後長く交流してこられた有馬管長猊下のとして友好寺院締結に関わられ、またそれ下(止止庵老大師)のもとで訪中団秘書長下の機会に、梶谷宗忍前相国寺派管長猊



日中両相国寺友好寺院締結調印式

思 61 その時 です。 うことを初めて知ったんですよ それで大相国寺が、 一日中 7 まし 両相国寺友好寺院締結」だっ から一度はお参り どこだって?開封? のちに、 中国の開封に したい 実現したの なあ、 あ たわ がこ ると

大師が、 H 国人民政府へ 記念の石碑を建立することになりました。 好として続けましょうと言 生が非常に感銘を受けられ、 先生が出席されました。 この時の調印式は、 実は大相国寺との友好寺院締結には、中 友好団体として日中 中国か そしてそれぞれの相国寺に、 の働きかけを含めて、 らは仏教協会会長の趙樸初式は、日本からは止止庵老 ただきました。その過程で、 その席で趙樸初先 臨済黄檗友好交流 って下さっ 長く日中 色々な たん の友



たの た上海 たんですが、 心廣法師は、 佛学院 は、 ま 海の玉佛寺にありま した。現在 の玉佛寺の御 友好寺院締結十 (中国の僧侶養成機関) ずいぶ りまし Ш 0 てね、 住職 ん優秀な方ということ 当時まだ若い ・周年の頃ですね。 が兼 したけども、 そのうちの が晋山され 住職をされ お方だっ が当時



式典でのテープカット

どその頃です 法師もちょう ぞれ着任しま るお寺へそれ 中国の由緒あ ん出てきてね、 住職がどんど したね。 心廣

> 協会もできましたね ます。まさに歴史的な一ページですよ。 特筆すべき出来事であると、 0) 協議書の署名は日中仏教の交流の

私は思っ

すが さ 共産党の事務所となっていたということで つ たときは、 約四 1十年前、 まだ住職もおら 大相国寺へ初めて訪問 n ず、 国 な

をすると、ご本尊様のところへ案内 管長 じさせてくれました。 師も立ち寄ったという 時は埃もたまってすすけて 務員が出てきて 銀杏の木 そうでしたね。 の一木造りのご本尊様。 「何ですか?」 大相 人民服を着たね、 国寺 たが、 0 歴 弘法大 史を感

その後、 河北省の仏教協会の代表であ 0

おら が つ その れるかと思 中 側 復興の過程も何度もご覧にな 玉 の各お寺が次々復興されま の臨済宗黄檗宗各派 いますが。 0) 援助もあ って

بخ お像が綺麗になったりということで、 壽寺さんはね、 そこをかき分け 管長 b W びに建物が、 萬壽寺もつ 鐘があったんですよ。 炉だけだった。 ・に立派 生懸命復興をやられた。鐘楼があってね、 なところにできたか」 大相国寺もね、 すごい なお寺ができました。 山ざん ですよ、 11 の萬壽寺な 増えたり、 に復興したんです 東福寺の福島慶道元管長が 寺も何もなく草むらでね、 かき分け行きましたね。 大伽藍ですよ 今では臨済寺も柏林寺 梵鐘が。 ん とびっくりするほ 綺麗になったり、 か最初は 「ええ、 Ą ところが、 野外に香 行くた



大相国寺訪問時に友好鐘を撞く小林老大師

を植えたこともありますね。 うなったかね。 どこだったか忘れまし たけ そのあと、 بخ 緒に木 سلح

周年となった日

中両相国寺の友好

友好の証ですね

送ると言って 大相国寺の心廣法師から、 いただいたんですか。 友好 0) 鐘を

> らしい らない 頂き、 梵鐘があると。 した。

を作ることになりま

中両相国寺に同じ

まさに素晴

来られた際、思わぬことに、

心廣法師が我が相国寺へ

いう有難いお話を申し出て 相国寺に梵鐘を送りますと

いと、という事で『天、それは鐘楼を是非作

٤

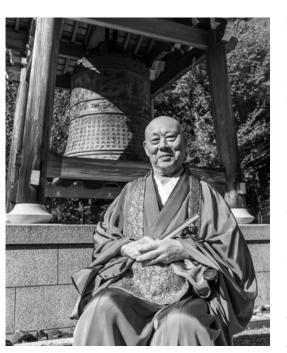
寺さんに伺うことが難し です 口 ナ禍中ですの かお気持ちをお聞かせ願えますか。 が、 今後も続け で、 Ź なかなか直接、 いくことを願って、 いですが。 今コ

管長 P っぱり ね 続けるということが、

双方向 一つの してきました。 中国に、中国から日本にと、 しまったら何もならん。だからぜひとも若 人たちに、 十周年二十周年と、 大きな意義ですね。 0 交流と 後を継いでほしいです 文化交流、 11 うの 節目節目に日 が 大事だと思い それで終わ とくに宗教は、 お互いに参拝 本から つ ま

す。

以後、 はね、 ましょう」と言われました。 れで日中関係の仏教は、 んね。 趙樸初先生が これを途切れさせるわけにはいきま ひとつこれをできるだけ長続きさせ ね 友好寺院締結の もう大丈夫です。 相国寺として



願い した。 撞きを致しますの 話をお聞かせいただき有難うござい いたします。 お 『天響楼』 つ ゃる通りです で三十周年記念の鐘 是非よろし Ŕ. 貴重なお ま

管長 は 11 よろしくどうぞ。

撮影:柴田秋介、 聞き手:教学部 大光明寺にて 柴田 回頭蘭、 教学部

『隔蓂記』札記

――文嶺承艮の斎会に関する小考

光源院副住職 荒木泰量

28

研究するうえでの基本史料になっています。 研究するうえでの基本史料になっています。 研究するうえでの基本史料になっています。 「隔糞記」輪読会に平成二十九年の二月 が、江戸時代前期の寛永十二年(一六三五)が、江戸時代前期の寛永十二年(一六三五)から三十四年にわたり書き記した日記であり、京都を中心とした政治・経済・文化をり、京都を中心とした政治・経済・文化をり、京都を中心とした政治・経済・文化をり、京都を中心とした政治・経済・文化をり、京都を中心とした政治・経済・文化を

一例を紹介させていただきます。
「隔蓂記」には、相国寺の行事や鹿苑寺における鳳林の日常生活などが詳細に記されおける鳳林の日常生活などが詳細に記されるがいます。今回、執筆の機会をいただいが、現在に通じる大変興味深い内容を

す。斎会とは、禅僧の年忌法要のことです。塔頭での斎会に関する記事が頻出していま『隔糞記』に記されている行事の中で、

現在の塔頭における斎会は、基本的に年忌法要の対象となる禅僧の卵塔(墓)が存在どが参集し、読経の後、斎座(昼食)が振舞われるのが通常です。個人的に師弟関係のある僧侶や縁故寺院にも拝請(案内)されます。

ここでは、鳳林の兄弟弟子にあたる文嶺 上まりえ を関にとって、『隔葉記』中の斎会の を関にとって、『隔葉記』中の斎会の を関いて検討してみたいと思います。 世派であり、西笑の法孫によって組織された であり、西笑の法孫によって組織された であり、西笑の法孫によって組織された であり、西笑の法孫によって組織された である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊臣秀吉や である常徳派に属します。豊田秀芸の弟 でもあった西笑を祖とする

> ります。 ります。 関には、文嶺は既に示寂しており、その斎 頃には、文嶺は既に示寂しており、その斎

【十七回忌】

忌也。忌也。忌也。完成、以表源軒(承需)、有作善。人工以表源軒(承需)、有作善。人工以表示<

②寛永十四年 五月小

文嶺禾上の十七回忌の辰なり。三十人。文嶺(承艮)禾上十七回忌之辰也。立嶺(承艮)禾上十七回忌之辰也。

③寛永十四年 五月小 帰山。 嶺(承艮)和尚十七回忌之辰也。予斎了、 於玉龍(等誾)、有斎。廿人員。文

玉龍に於いて、斎有り。廿人員。文嶺 和尚の十七回忌の辰なり。予、斎了り、

帰山す。

④寛永十四年 五月小

嶺(承艮)和尚十七回忌之辰也。被招闔 十九日 於心華院 (承復)、有作善。文 山之清衆也。

心華院に於いて、作善有り。 清衆を招かるるなり。 の十七回忌の辰なり。闔山(一山)の 文嶺和尚

【二十五回忌】

⑤正保二年 (一六四五) 三月小 十九日 於劫外軒 (承本)、而有小斎。

> 五人也。文嶺(承艮)翁二十五年忌也。 劫外軒に於いて、 り。文嶺翁の二十五年忌なり。 小斎有り。十五人な

⑥正保二年 四月大

十九日 予令帰山也。 被招也。文嶺(承艮)翁十七回忌也。斎了、 於養源軒 (承需)、而有斎。

るなり。 り、 子、 養源軒に於いて、斎有り。予、招かる 帰山せしむるなり。 文嶺翁の十七回忌なり。

30

⑦正保二年 文嶺(承艮)翁廿五年忌也。嚫金五銭目也。 十九日 於心華院、而有斎会。一山也。 五月小

⑧正保二年 閏五月小 十九日 今朝、 於玉龍庵、 有斎。 十人斗

文嶺翁の廿五年忌なり。嚫金五銭目な

心華院に於いて、斎会有り。

一山なり。

【祥月忌】

予焼

也。文嶺(承艮)翁之廿五年忌也。

⑩寛永二十年(一六四三) 斗也。 文嶺 (承艮) 禾上正〔祥〕月忌也。 予亦赴斎也。 十九日 今朝、於養源軒、有小斎。十人 五月大

斗りなり。文嶺翁の廿五年忌なり。予、今朝、玉龍庵に於いて、斎有り。十人

予も亦た斎に赴くなり。 人斗りなり。文嶺禾上の正月忌なり。 今朝、養源軒に於いて、小斎有り。

⑪慶安三年(一六五〇) 五月大 侍者 (顕霊) 也。 例)・半蔵主 (祖半)・音侍者 (承音)・霊 彦首座 (慶彦)·藤首座 (承藤)·仭首座 (慧 心華(承復)翁・玉英(慶端)・惟俊(周益)・ 予也。文嶺(承艮)翁之正之月也。予・ 十九日 於養源軒(承需)、小斎、

3

るるなり。文嶺翁の正の月なり。 養源軒に於いて、小斎あり、予を招か 心華翁・玉英・惟俊・彦首座・藤首座・

【三十三回忌】

焼香するなり。

⑨承応二年(一六五三) 五月小 三十三回忌也。 有之。予赴斎筵也。晚達五人已上行導、 大衆廿七人也。今日、文嶺(承艮)和尚 十九日 就心華院 (承復)、一山之斎会

今日、 僧)五人已上行導し、大衆廿七人なり。 斎筵に赴くなり。 斎筵に赴くなり。晩達(老年に出世した心華院に就き、一山の斎会之れ有り。予、 文嶺和尚の三十三回忌なり。

仭首座・半蔵主・音侍者・霊侍者なり。

り方は原則に反することになります。 五回忌・三十三回忌の斎会と祥月忌が複数 の塔頭寺院で日を変えて挙行されているこ とが分かります。前述したように、一般的 に斎会は対象となる禅僧の卵塔が祀られて いる寺院で行われますので、このようなあ 以上のことから、文嶺の十七回忌・二十

代に入っていない常徳派の塔頭、 憲叔等間は西笑の孫弟子にあたる常徳派に 祖とする一山派ですが、 塔頭であり、 属していました。 いません。 心華院、②・⑤の劫外軒は常徳派に属する の塔頭においても、 ①・⑥・⑩・⑪の養源軒、 ③・⑧の玉龍庵は雲渓支山を開 文嶺は養源軒の住持を務めて つまり、 有縁の僧侶が参集し 当時の住持である 文嶺が住持の世 (4) (7) (9) (9) また他門

> す。 て懇ろに文嶺の斎会を厳修していたので

そもそも『隔糞記』を綴った鳳林は常徳に常徳派の行事に関する記述が中心になりますが、他門派において特定の僧侶の斎会が複数の塔頭で営まれていた記事も散見します。現代では、開祖忌ならまだしも、斎会を複数の塔頭において何度も行うことはまずあり得ません。

32

とができます。 より、常徳派の強いつながりを見て取るこ きことであり、 る門派・法系には実質的な意味が存在した 文嶺の斎会は『隔蓂記』 以上のように、複数の塔頭で挙行され 一」の中で、 を読む 江戸時代の禅宗寺院に 藤田和敏氏は、 文嶺の権限の大きさはもと 江戸時代の相国寺と山 記事中で特筆すべ 「『相国寺史 おけ 内法

支記』輪読会で得た成果のほんの一部であきた門派内の祖師供養の活発さは、単なるきた門派内の祖師供養の活発さは、単なる。 過去の記録を繙いて検討すると、現在に 踏襲されているもの、逆に淘汰されたもの の変遷を垣間見ることができて、非常に興 味深いものがあります。今回の事例は、『隔 味深いものがあります。

注1 騫叔等誾は、『相国寺史料』別巻「萬年山聯註2 藤田和敏氏の研究によれば、江戸時代前期註2 藤田和敏氏の研究によれば、江戸時代前期かったこと、鳳林が常徳派の中で別格扱いあったこと、鳳林が常徳派の中で別格扱いとされていたこと、心華院住持の文嶺が西とされていたこと、小華院住持の文嶺が西とされていたこと、心華院住持の文嶺が西とされていたこと、心華院住持の文嶺が西

りますが、

紹介させていただきました。

33

代活動委員会、二○一七年)。
 化活動委員会、二○一七年)。
 化活動委員会、二○一七年)。





東吾は一人の子の姿を探していた。 ども達が歓声をあげ、飛んでいく竹とんぼの行方を追う。東吾の竹とんぼの商い ・っと吹いて渡してやる。こうして、 うららかな早春のうす青空に、竹とんぼが次々と飛んでいく。集まってきた子 子ども達に大人気だ。まだ幼い子や赤ん坊を背負った子たちには、 集まってきた子ども達を喜ばせながらも、 風車をふ

りと佇んでいた。まだ肌寒いこの時期に、 楽しそうに遊ぶ子どもたちの集団から少し離れた木戸の陰に、その子はひっそ 薄っぺらな単衣一枚だ。 瞳はぼ

として、 その日、東吾は鳥笛の商いをしていた。東吾は芸商人だ。芸商人とは、 東吾がその子、留坊に初めて会ったのは、十日ほど前のことだ どこを見ているのか定かでない。

る子どもたち、嬉しそうに駆けよってくる子どもたちのきらきらした目が東吾は 見せ、子どもたちと一緒に遊んで商いをする。東吾の技芸を夢中になって見つめ 気によって商いをかえ、町々を売り歩いて暮らす。東吾は子どもの遊び道具の商 る行商の商人である。芸商人は持ち芸を複数持ち、季節によって、 唄や名調子の売り声、面白いお話や見事な技芸などで人々を楽しませて商いをす 好きだ。子ども達を笑顔に出来る自分の商いも、 いを得意としていた。竹とんぼ、鳥笛、けん玉、こま、手車などを巧みに操って 東吾は気に入っていた。 その日のお天

竹で作った小さな笛で様々な鳥の声を吹き分けると、 子ども達は大喜びで東吾

には決して入ってこようとしない。 の周りに集まってきた。東吾はふと、離れたところに一人でいる子どもに気付い 東吾が吹く鳥笛を食い入るように見つめている。 東吾はその子に声をかけた。 ひとしきり遊んだ子どもたちが去って行った だが、 子どもたちの輪の中

「坊も吹いてみるか」

線に気付いた子どもは手を引っ込めると、 走り去っていく小さな細い背中が、 に消えてしまった。 東吾は見てしまった。袖からのぞく細い腕に青黒く痛々しいあざがあるのを。 子どもはおずおずと近づいてくると、差し出した鳥笛に手を伸ばした。 東吾は、心の臓をぎゅっとつかまれたような衝撃を受けた。 幼い自分と重なった。 逃げるように駆け出して通りの向こう その

36

鶴吉さんとこの留坊やね。 あの家は可哀そうでねえ…」

懸命に支えてきた女房のおはるが、昨年の暮れ急に亡くなったのだと言う。 尻を下げた。留坊の父親鶴吉は、元は腕の良い指物師だった。だが、酒場の喧嘩 に巻き込まれ手首を負傷してから、仕事が出来なくなった。そんな鶴吉を内職で 井戸端で洗い物しながらおしゃべりしていたおかみさん方は、東吾の問いに眉

「それから鶴吉さん、 留坊に辛くあたるから、 お酒を飲んでは荒れるようにならはってねえ…_ 私らも見かねて間に入ったりしてるのやけど…」

らわなかったら、 酔っては東吾に辛くあたり、殴る蹴るは日増しに激しくなった。師匠に拾っ 東吾は居ても立っても居られない気分になった。東吾の父も同じだった。 父に殺されていたかもしれない。 ても

行処に身を置いている。 東吾は、芸商人たちが日々修業を積み芸を磨きながら共に暮らす、芸商人の修 その日、 東吾は修行処に戻ってから 師匠に拾われてから、 ここで技芸を磨いて芸商人になっ

うとするが、 れるように寄ってきた。 あるようだ。 る。どうやら留坊は、鳥笛だけに興味が から鳥笛を出して見せると、引き寄せら いつも少し離れた所にぼんやり立ってい いをしていても、 えながら留坊の住む町に通った。他の商 それから東吾は、 留坊のことが忘れられなかった。 東吾はまた留坊を呼んでみた。懐 鳥笛を渡してやる。 上手く音が出せない。 商いが一段落して一人にな 留坊は寄って来ない。 日によって商いを変 軽く吹いて見せ 留坊は吹こ



留坊は鳥笛をふいとつき返し、 の胸元から真新しい青あざが垣間見え、 指でしっかり穴をふさがないと音が出ない。 つんのめるように走って通りの陰に見えなくなっ 東吾は胸が苦しくなった。すると 留坊には難しいようだ。

じ場所にポツンと立っている。東吾は留坊のため特別に作ってきたものを取り出 さくもなり、 竹とんぼの商 吹くだけで簡単に音が出る鳥笛である。 けっして音がかすれない。 いがひとしきり終わると、子どもたちは去っていった。 東吾の自信作だ。 吹く強さによって音が大きくも小 留坊は同

「吹くだけでええんやで」

38

吹いて見せると、 「ぴー」と鳥笛が可愛らしく鳴った。 留坊に差し出した。 留坊は笛を口に当てると、 息を吹き込ん

「お、ええ音が出たなあ」

留坊は振り返ると、 の外れにある細い川端の藪の中に、鳥はいるらしい。 留坊は藪にそっと近づくと、 顔だ。留坊はもう一度吹いた。すると、どこからか鳥の鳴き声が聞こえてきた。 声をかけると、留坊ははにかんで嬉しそうな笑顔になった。 「ぴーい」と鳥笛を吹いた。 鳥の鳴き声がした方へ駆け出した。 すると、 応えるように鳴き声が返ってきた。 東吾も後を追った。 東吾が初めて見る

ない。 鳴き初めのウグイスだった。春先のウグイスは、まだ「ホ ていく。その鳴き初めのウグイスの声を、 「ホー」や「ホケッ」などと鳴いて練習し、 留坊は鳥笛で上手に真似た。 だんだん美しい鳴き声にな ーホケキョ」とは 場か 0

「上手やなあ」

んでいく。 を忘れて楽しい話に聞き入った。気がつくと、 さな鳥が巣を作ってる…。 でくる。長細いくちばしでドジョウを上手に探してとる。あそこの藪の さん鳥の話をした。留坊は鳥をよく知っていた。この川には足が長―い鳥が飛ん 東吾が思わず笑うと、 留坊は飛んでい 留坊も笑った。それから二人は河原に並んで座り、 目をきらきらさせて留坊は話 く鳥をじっと 日の傾きかけた空を鳥の群れが飛 した。東吾も時が経つの 中には小 たく

アラは、そうなことでは、これであった。「坊、おいちゃんのところへ来おへん

あざがのぞいている。東吾は思わず、

の中にしまっていたことを口に出した。

見つめた。

華奢な首筋に、

また痛々しい

りにならへんか」「…おいちゃんと稽古して、坊も鳥笛売留坊は、驚いたように東吾を見た。



鳥笛売り 長田純著「町かどの藝能」より

「これは坊のや、坊にやろうと思うて作ってきたのやで」

東吾は小さな手に鳥笛を握らせてやった。留坊はつぶやくように礼を言うと、

きびすを返して走り出した。

「おいちゃん、また来るしな…」

細い背中に呼びかけたが、留坊は振り返らなかった。

けて…) (苦しい…)体の上に何か大きなものがのしかかって身動きがとれない。 (誰か助

40

どうしようもなく悪い胸騒ぎがした。 突然、耳をつんざくような凄まじい音が轟き、 (ゆめか…)外は、雷鳴がとどろく大雨だった。 留坊の細い背中が脳裏に浮かんだ。 東吾は布団の中で飛び上がった。

「あら、東吾兄さん。この雨の中、どこ行かはるんどす」

後ろから呼びかける妹弟子の声も聞かず、 東吾は走りだした。

が押しつぶされるような思いで駆け寄ると、 留坊が住む長屋の前は、早朝から人だかりがしていた。何かあったらしい。 先日のおかみさん方が東吾を見つけ

寄ってきた。

「あんたはん、留坊が大変やったんえ」

敷きになって…留坊が笛で知らせてくれたんよ」 「鶴吉さんが夜中にたおれはってねえ。かわいそうに留坊、 おとっつあんの下

どまあ、 「苦しんだはるおとっつあん助けよう思て、必死やったんやろねえ… 大きな音で。きもがつぶれるか思うたえ」 そやけ

留坊の吹いたするどい笛の音で、長屋中が飛び起きたらしい。

「でも良かったやないの。おかげで鶴吉さんも一命をとりとめたんやし」

「そ、そうどしたか… それで留坊は…」

4

「おいちゃん」

いた。 振り返ると、留坊がそこに立っていた。東吾の目をしっかりと見つめ、 立って

東吾は思わず駆け寄ると、留坊を抱きしめた。

「坊、…良かった…。ようやった…。ようやったな…」

色が響いた。それは、涙ぐむ東吾の背中をそっとさすっているような、 優しい音だった。 東吾の腕の中で、留坊は手にしっかり握っていた鳥笛を吹いた。やわらかい音 穏やかで

【おさだ塾より皆様へのお知らせ】

ませ。 た。 思いに合わせて上演させて頂きます。 は勿論、様々な演劇の御依頼がございましたら、 育ちと胸を張って歩めるよう活動して参ります。 を心してこれからも歩んで参ります。 の藝能』は、般若林で育った演劇でございます。これからも般若林 います。その歴史の半分が相国寺「般若林」での活動でございまし 京都生まれ京都育ちの劇団おさだ塾は本年で創立七十二年でござ おさだ塾にとって相国寺様は第二の故郷でございます。 お気軽にお声をおかけ下さい 中でも皆様ご存じの『町かど その時々の皆様の 『町かどの藝能』 その事

お問い合わせ先 おさだ塾 京都市上京区下清蔵口町38-33-203 電話090-9622-7219



42





本 山 だよ b (令和四年七月~十月)

○同宗連第一連絡会

室渡辺毅氏を迎え、東山・京都駅北のフィー ドワーク」をテーマに、講師として穀雨企画 会構成教団の活動報告の後、「人権フィール 相国寺派からは有浦教学部員が参加した。 和四年度第一回同宗連第一連絡会が開催され、 同宗連事務局より各種行事報告、第一連絡 七月七日、 真言宗智山派宗務庁に於いて令

○前堂転位式

ルドワークを行った。

される。 前堂転位式が挙行された。 礙光院(阪口慈航住職)徒弟の阪口大航師の 七月二十一日、 開山堂に於いて第二教区無 今後の活躍が期待

林寺専門道場にて修行された。 師は平成四年生まれ、 龍谷大学卒業後、 平



阪口大航師

如愚如魯尋祖禅夢窓妙用我未知

○彼岸供養法要

された。

された。

された。

された。

された。

った。 宮城泰年京都仏教会常務理事の弔辞の後、 佐分総長を導師に法要が執り行われた。昨秋 からの半年間に京都市・宇治市で亡くなられ からの半年間に京都市・宇治市で亡くなられ

いただいた。 方丈前庭園に設置された焼香台にて焼香して コロナウイルス感染症対策として、屋外の



44

■ を 彼岸供養法要参拝する方々

○令和四年「暁天坐禅会」中止

ナウイルス感染症再拡大の為、中止とした。二日、三日に開催する予定であったが、コロ本年は「暁天坐禅会」と内容を変更して八月本年は「暁天と中止していた「暁天講座」を、一昨年、昨年と中止していた「暁天講座」を

○教学部長会

テーマなどを協議した。黄教化研究会」に関して、開催日時や形態、た。令和五年二月に開催予定の「第十七回臨た。令和五年二月に開催予定の「第十七回臨

○令和四年度秋の特別拝観

まで一般に公開された。を行い、法堂、方丈、開山堂が十二月十一日を行い、法堂、方丈、開山堂が十二月十一日

である(浴室は4年ぶりの公開)。 日まで、公開場所は法堂、方丈、浴室の予定日まで、公開場所は法堂、方丈、浴室の予定

秋の特別拝観



○普明忌

とも諷経がなされた。
法堂、大通院昭堂(相国僧堂内)にて両日法堂、大通院昭堂(相国僧堂内)にて両日二世普明国師の毎歳忌法要が厳修された。十月三日(宿忌)、四日(半斎)、相国寺第

○達磨忌

なされた。 十月五日、禅宗の初祖である達磨大師を祀

○開山忌

修された。 (宿忌)、二十一日(半斎)の両日にわたり厳開山夢窓国師の毎歳忌法要が、十月二十日

香に引き続き楞嚴呪行導が厳修された。経、諸堂焼香、奠供十八拝が行われ、出班焼馬管長に代わられて導師を勤められ、献粥諷馬管長に代わられて導師を勤められ、献粥諷二十一日は、法堂において小林老大師が有

本年はコロナ禍で休止していた臨済宗黄檗

長の僧侶が出頭した。
長の僧侶が出頭した。

うた。 法堂の後に開山堂でも諷経があり無事終了

小林老大師香語は左の如し。

開山毎歳忌香語

定中昭鄉

(巻頭カラー4ページを参照)

○天龍寺開山忌

計九名が出頭した。

計九名が出頭した。

はの出頭も復活され、佐分宗務総長をはじめ

なれた。コロナ禍で休止されていた相国寺僧

なれた。コロナ禍で休止されていた相国寺僧

○僧堂入制開講

る大般若法要を行う行事である。めに、講席(法話)と期間中の無事を祈願すめに、講席(法話)と期間中の無事を祈願す

尚の出頭を頂いて再開した。部和尚にて行っていたが、今回より一山の和部季まではコロナ禍の為、相国寺山内の一



入制開講式での大般若祈祷

○日中両相国寺友好締結三十周年記念

「天響楼」撞き

平和祈願も合わせて行われた。
中シア・ウクライナ両国の戦没者諸霊位追悼、行い、諷経では両相国寺の友好継続に加えて、今回の法要はコロナ禍中のため当山だけで

(巻頭カラー2ページ、22ページを参照)



30年 日中両相国寺友好締結30周年記念法要の模様 撮影:柴田明蘭氏

○眞如寺先住泰山和尚小祥忌

十一月十三日、山外塔頭眞如寺(江上正道



| | 眞如寺法堂で厳修された先住泰山和尚小祥忌 撮影:柴田明蘭氏

○令和四年「寺庭婦人研修会」の開催は中止の一名のでは、「一年の一年では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、「一年の日では、

会本部研修会」も中止とした。「寺庭婦人研修会」同様、今年度の「相国〇令和四年「相国会本部研修会」中止

次年度は両研修会の再開を期待したい。

坐禅会のご案内

※現在、東京維摩会は休止しております。

再開予定等の詳細に関しましては相国寺派ホームページをご覧ください

本山維摩会 **※令和四年十一月二十七日より再開いたしました。**

◆毎月第二・第四日曜日開催

(※一月第二、八月第二・第四、十二月第四日曜日は休会です)

開催日:一月二十二日、二月十二日・二十六日、三月十二日・二十六日、 五月十四日・二十八日、六月十一日・二十五日、七月九日・二十三日 四月九日・二十三日

60

※行事等の為、予告なく休会することがあります。

現在に至っています。 昭和三十八年頃までは、相国寺塔頭大光明寺で開催され、それ以降は再び本山での開催となり、 めた坐禅会であり、以来歴代の相国寺住職が指導にあたってきました。第二次大戦中より戦後 相国寺の維摩会は、 明治時代に当時の第一二六世荻野独園住職が、主に在家を対象として始

古代インドの維摩居士からつけられたものです。 維摩会の名称の由来は、経典『維摩経』の主人公で、 在家でありながら釈迦の弟子となった

会 場:相国寺 本山大書院

時 間:午前九時より十時迄

? 容:坐禅(九時~十時)

注意点:当日は八時五十分までに必ずお集まり下さい。 十人以上で参加の際は、 前日までに電

話連絡をお願い致します。

(電話〇七五-二三 1-0三〇1)

定員は二十五名とし、 合もございますので、あらかじめご了承下さい。 先着順に受付いたします。 満員の場合はやむなくお断りする場

服装は楽でゆったりとしたものが望ましい。肌の露出が多い服やフード付きの上着 硬い素材(デニムなど)は避けて下さい。

威

東京維摩会 ※現在休会中

1

有馬管長坐禅会 -

時間:午前十時半より正午頃迄

内 容:提唱、坐禅、茶礼

小林老師坐禅会 –

时 間:午後一時より三時半迄

内 容:提唱、坐禅、茶礼

※最新の情報は、相国寺派ホームページをご覧いただくか、相国寺東京別院(電話○三−三四○○−五八五八) までお問い合わせ下さい。

新刊案内

好評発売中!!





内容見本

時代に沿って編みなおした一書

ロングセラー旧刊『坐禅のすすめ』を、現代の若き老師方の 提唱を得て新たに編んだ。坐禅に関する指南書は、今や多く 刊行されているが、本書は敢えて坐禅経験者に読んで頂き たいものとして編集した。

情報過多の時代、またコロナ禍の時代に、私たちは坐禅によ って、どう捉え、どう見つめていくことができるだろうか。

坐禅経験者にこそ薦める

禅文化研究所

●もくじ

- ○坐禅儀を読む……政道徳門(円福僧堂師家)
- ○実習 白隠「内観の法」……松竹寛山(平林僧堂師家)
- ○対談 「坐禅で腰を立てるとは」……横田南嶺(円覚寺派管長)・佐々木奘堂(相国寺派 天正寺住職)
- ○佐々木奘堂和尚推奨の坐禅の姿勢(写真解説)
- ○文献にみる坐禅の変遷……舘隆志(日本仏教史研究・曹洞宗僧侶)
- ○禅宗用語解説・坐禅会常用経典

定価 1,320円 (税込)

A5判並製/186頁/ISBN978-4-88182-328-6 ※書店やネットでも購入できます。



お申し込み、お問い合わせは下記まで



SAME WELL WITH A STATE OF THE STATE OF THE

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 花園大学内 TEL 075-811-5189 FAX 075-811-1432

E-mail: info@zenbunka.or.jp https://www.zenbunka.or.jp

2 (1) 3 呼吸をゆ 座布団でも、 安定する姿勢をとってください 楽な姿勢で座 ス 禅 7 か な環境 ・フォン す 2 ~ す 椅子でも構

などは離

余計な雑音は除

11

てくださ

X

自宅で一

人でもできる坐禅を、

ご紹介させて

W

ただきます

n

ま

(調

身

Vi

ません

背

筋を伸

ば

7

動

か

特に息を吐く方を n m M 0 くり長く」 (調息) と意識

なに \$ をする 調

4



たりと心を落ち 十分で構いませんの 着け て、 頭 で、 0 中を空 毎日す 0 わ ぼ 0 てみません 7 4

日五分~



て行

2

7

くださ



第一教区

○鹿苑寺ハラスメント研修

に気を付けることや、 自分がハラスメントをする側にならないよう にハラスメント研修を実施い 篤氏(社会保険労務士)を講師に迎え、執事 なコミュニケー の部分が大きいの 常起こりうる事例を元に講習し、 まずは、 の危うさなどを伝えていただきました。 研修の中では、 九月二十七日・二十八日の二日間にわたり ハラスメント的な発言や行為について日 執事と全職員を対象(パ みやこ社会保険労務士事務所 相手への思いやりを大事にして、 ションを保つことで予防でき 無自覚に使ってしまいそう 受ける側による気持ち 普段から職場での良好 たしました。 職員含む) ハラスメン の松村



ハラスメント講習

てもらいます。 今回、学んだことを意識して、業務を遂行しる必要性があることを理解してもらいました。ることや時代の変化に対応した意識改革をす

第二教区

○相国会支部総会

入った。
六月十八日、福性寺(亀岡市)において、総会にのもと、全員で般若心経を諷誦して、総会に開催された。初めに福性寺吉田厚司住職導師開催された。初めに福性寺(亀岡市)において、

あった。

が中で「ぜひ本山にお参りしたい」との声が助報告がなされた。コロナ禍の為活動が少なめられ、波多野外茂治支部長から昨年度の活めに、波多野外茂治支部長がらによって会が進



相国会第二教区分会

○是心寺先住守峰和尚小祥忌

忌 いて、 九月十八日、是心寺(京都市左京区)にお 先代住職長尾守峰和尚の小祥忌(一周 是心寺本堂に於いて営まれた。

なか、

和田賢明住職の導師により法要を厳修

また親族、是心寺総代が参列する

した。

院の出頭、

相国寺派宗務総長、

第二教区、

法類縁故寺



56

長尾守峰師頂相

第三教区

○法雲寺大塚月潭和尚ご遷化

された。 町苔縄) 七月二十二日、法雲寺(兵庫県赤穂郡上郡 の住職大塚月潭師が八十五歳で遷化

静岡臨済寺専門道場で修業後、 (兵庫県たつの市御津町室津) も一時兼務さ 国寺派に転籍、 大塚師は会社勤務を経て五十四歳で得度、 法雲寺に入寺、 同教区見性寺 平成七年に相

併設した坐禅堂の建立を成し遂げられた。 の寄付を募って、 他宗派御尊宿のご協力を仰ぐなどをし、 れ、無檀家ながら各派管長猊下、老大師猊下、 のための錬成道場 また師は、青少年の育成など願心厚く、そ 平成十九年春には開山堂を (坐禅堂) の建立を発願さ 多く

部宗徹老大師、 め臨済僧堂ご出身の縁故寺院や、 津送は七月二十五日に、臨済寺専門道場阿 松蔭寺宮本圓明老大師をはじ 授業寺のほ

法要中の模様

皆様にもお参りいただいた。 修された。その後の法要では、苔縄自治会の だき、江上正道本派教学部長が導師を務め厳 か各御尊宿、本派縁故寺院などにご出頭 いた

事になった。 苔縄自治会とも連携を図って運営を検討する ら江上教学部長がその任期中兼務住職を務め、 的な措置として宗務本所内局員が住職を兼務 なお同寺は、相国寺派宗制に基づき、臨時 坐禅堂の活用、 研修会利用などの観点か

○南続えんじ 工事安全·本尊仮安置遷座法要 宗教法人解散·本堂庫裏解体

に改修が困難となりました。そこで、 登録有形文化財)も傾きがひどくなり、 災害を受けました。残る本堂と庫裏(共に国 隠寮が全壊し、その後も大雪による倒木など **令和二年七月の記録的大雨による土砂崩れで** 南菀寺(鳥取県三朝町・澤宗泰兼務住職)は、 の結果、 本堂と庫裏を解体し、 適切な諸 この度 つい

ととなりました。 手続きを経て宗教法人としても解散するこ

お招きして法要を執り行いました。 山三佛寺(天台宗)御住職の米田良中師を えて南菀寺をお世話くださいました、三徳 塚越山和尚と共に、長年にわたり宗派を超 昨年十月二十四日、前住職である故小野

受けたとはいえ、負傷者もなく、 ます。ご支援・ご尽力いただきました皆様 を下ろすことができたことに安堵しており ず残念です。しかしながら、幾度の災害を 去をすることができましたが、 そのおかげで、何とか安全にがれき等の撤 てたくさんの同志の皆様にご支援いただき、 ていただくこととなりました。復興に向け ある南菀寺を、何とか引継ぎたいとお申し に心より御礼申し上げます。 いただき、残った蔵に本尊を移して祀っ 今後は、三佛寺米田師が町としても価値 再建が叶わ 歴史に幕



58

当日の法要参加者



法要の模様

第四教区

○若狭相国会 役員会

協議した。 国会本部役員会の報告、 六月十一日、 真乗寺に於いて開催した。 役員懇談会について 相

○養江寺津送

佐藤心契尼和尚の津送を厳修。 内和尚、 六月二十一日、養江寺に於いて養江寺閑栖、 檀信徒多数出席した。 縁故寺院、 部

○宗務支所 支所会

の日程調整について協議した。 七月四日、真乗寺に於いて開催した。 お盆

○若狭相国会 役員会

員懇談会報告、次回懇談会について協議した。 九月二十日、 真乗寺に於いて開催した。役

第五教区

○新年あけましておめでとうございます 竹箒を片手に境内をウロチョロ、ふと空を

見上げる「おや!そう言えば、カラスがいな さぞかし素晴らしいだろうと羨ましく思う。 まり見かけなくなった。大空から見る景色は ったがためなのか分からないが、 空を旋回、「鳶だ!」この鳥が居着いてしま 処に、そのまま目を凝らすと懐かしい鳥が青 い」と。あれ程沢山いたカラスがいったい何 カラスをあ

として鳶の目の如く世の中を俯瞰し「鳶目兎 いづる国」よりお祈り申し上げます。 耳」と、道が開ける年でありますよう「八雲 兎のように長く大きな耳で世間の声を聞き、 ことが益々必要になるだろう。今年は「卯年」、 とができる。その情報を上手く活用していく 現代は様々な情報を何時でも手軽に得るこ

○西光院閑栖金森則融和尚ご遷化

より別れを惜しむ声がありました。 尽力されました。 長としてご活躍されました。又、 の拝命を受け、 鑚を重ね、 学を卒業し、本山相国寺専門道場に掛塔し研 大超和尚に就いて得度、その後、京都花園大 金森則融師が八十八歳でご遷化されました。 の導師により営まれました。 九月二十八日に保寿寺閑栖和尚、 ては研修会館新築、 師は昭和十年、生を金森大超和尚の下に受け、 有余年に渡り住職を勤められました。師は 八月十五日、西光院(島根県出雲市)閑栖 平成十年より本派宗会議員並びに議 昭和五十六年本山より西光院住職 以来平成二十四年退任迄、三 その人柄故か、 本堂屋根替等境内整備に 多くの方々 自坊に於い 藤岡大拙師 津葬は、

○雲州一派第一回住職会

に行いました。令和四年度本山相国寺開山忌十月十日、富田寺書院にて開山忌法要の前



第五教区住職会

出席、令和五年春の布教、

○雲州一派開山和尚法要 十月十日、第一回住職会 を終えてから開催致しました。法要は、昨年同様に雲 た。法要は、昨年同様に雲 州一派各ご寺院様、出雲相 国会理事様、富田寺理事様 の二十名ほどの参加で、経 の二十名にとの参加で、経 の一、開山塔参拝は本堂西側 い、開山塔参拝は本堂西側

本年も感染予防の観点かるなど工夫をして法要を行るならです。



第五教区開山忌

島根県仏教会などについて

報告を致しました。



開山忌茶礼

○光明寺斎会

法要が、合斎会により厳修された。に先代寺庭松本みすず様の大祥忌(三回忌)松本昭憲住職)に於いて、先住憲融和尚並び松本昭憲住職)に於いて、先住憲融和尚並び

師の遺徳を偲んだ。 「鹿苑寺執事長」をふくむ四名の和尚様、教(鹿苑寺執事長)をふくむ四名の和尚様、教



法要中の一同

令和四年度(雪安居) 相国僧堂 在錫者名簿

東京(建長)東禅寺徒滝本駿太京都(相国)大通院徒尾崎宗忍

教化活動委員会活動報告

教化活動委員会委員長 佐分宗順

研修会

【相国寺研究】

教社会事業の実態」をテーマにYouTubeLiveにて、 二〇二二年度の研修会として、 藤田和敏研究員による「樋口琢堂と和敬学園-左記の内容で開催しました。 大正~昭和戦前期仏

「樋口琢堂と和敬学園-大正〜昭和戦前期仏教社会事業の実態」

講師 藤田和敏氏

第一回 二〇二二年十月三十一日 「樋口琢堂と「一日一善」」

第二回 二〇二二年十一月七日 (月) 「京都仏教護国団の発足と改組

第三回 二〇二二年十 一月十四日 月 「和敬学園の創設と樋口琢堂の奮闘」

第四回 二〇二二年十 一月二十八日(月) 「戦時体制への移行と和敬学園」

講義内容は左記URLの相国寺YouTube公式チャンネルでご覧いただけます。

(https://www.youtube.com/channel/UCjy0oWcjqYPGwCLM7VgS7xQ)

又は相国寺WEBページトップページ ください。 (https://www.shokoku-ji.jp/) の研修会のペ ージからおは 11 ŋ

四、この講演の講義録を発刊の予定です。

【現代問題研究】

の自由や、 ュレス化の可能性について、 京都仏教会との共同研究として、キャッシュレス決済が否応なく進む中、その実態を調査し、 個人情報の不用意な流出の防止、宗教の尊厳を確保した上で、宗教法人としてのキャッシ 研究を続け、 年度内に研修会の開催と報告書を出版する予定です。 信教

◆出版物刊行予定

『相国寺史』第二巻 史料編中世二

相国寺史編纂委員会編 原田正俊・伊藤真昭監修

発行:法藏館 定価:九〇〇〇円+税

内容:応仁元年(一四六七)~永禄十年(一五六七)の史料を

編年体にまとめて掲載。



64

相国寺研究

『室町時代の相国寺領荘園』中井裕子氏著

内容:二〇一六年および二〇二一年に行われた計四回の講座を講義録とする予定です。

【出版物のご紹介】

『相国寺史』

第一卷 相国寺史編纂委員会 編

株式会社法蔵館 二〇一九年三月三十一日発行

『相国寺史』をお求めの際は、お近くの書店もしくは法蔵館へ

お問い合わせください。



65

●教化活動研修会 **『講義録』・『相国寺研究』(近年発行のバックナンバー)**

相国寺研究九

『慈照寺と無雙真古流』 井上 治著

相国寺教化活動委員会 二〇一八年九月十五日発行



相国寺研究十一

『明治期の臨済宗 相国寺教化活動委員会 -宗政家と教団運営 二〇二一年二月二十二日発行 藤田 和敏著



過去に発行した各講座および研修会の 『講義録』 をご希望の 方は

冊につき手数料一千円を添え、 左記の相国寺派宗務本所内教化活動

委員会宛にお申し込みください。

内」をご覧ください 各講座の参加申し込みや既刊の 『講義録』 IJ えト は、 相国寺派ホ ム ~ 1 ジの 「資料室」・「書籍案

66

◆申込先 相国寺教化活動委員会

朩 電話 〇七五-||三||-〇三〇| 〒六〇二一〇八九八 ムページ(https://www.shokoku-ji.jp) 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町七〇一 FAXO七五-111二三五九



相国寺史編纂室だより と相国寺維 会

じて大阪で設立されたことが分かります。 陸軍軍人であった鳥尾得庵を会長に、 維摩会は明治十四年 られています。『明教新誌』三九九○号によれば、 初代管長荻野独園によって創始されたことが知 を対象とした坐禅会であり、 0) 聞 0) 今回は、 維摩会はその後に衰退し、 歴史について振り返ってみたいと思います。 相国寺維摩会は、 『明教新誌』 明治期に刊行されていた仏教界の新 の記述に基づき、 現在も実施されている在家 (一八八一) に長州出身の それを残念に思っ 明治期に相国寺派 相国寺維摩会 独園を請 大阪

> す。 に相国寺を会場とする維摩会を再興させたのでた居士たちが明治三十年(一八九七)九月一日

67

明治三十一年(一八九八)五月より第一・第三 二代目管長中原東岳が提唱を行い す 寺金地院芦津実全が実施することになったので 以外に建仁寺竹田黙雷、 日曜日の開催に拡大されました。 教新誌』三九九五号)。 再興後の維摩会は毎月第二日曜日に開催され、 (『明教新誌』 四一〇八号・四一一二号)。 会員数は順調に増加し、 天龍寺橋本峨山、 提唱も、 ました (『明 南禅 中原

明治三十二年(一八九九)十一月二十七日に 集しました。独園の弟子である芦津が幹事を代 集しました。独園の弟子である芦津が幹事を代 表して挨拶し、会の名称の元になった『維摩経』 の主人公である在俗の仏教信者維摩居士のよう に、本会を護持して仏国土を成就しなければな に、本会を護持して仏国土を成就しなければな らないことを訴えました(『明教新誌』四三八 八号)。

す。

教新誌』四四八七号)。

の努力を受け継いで存続しているものなので相国寺維摩会は、このような明治の先人たち

(相国寺史編纂室研究員 藤田和敏



68



年忌早

Future Active Advance

office やまと

バソコンからネットワーク・サーバ構築まで IT環境のトータルアドバイザ

社 〒604-8842 京都市中京区壬生土居ノ内町19-13 TEL: 075-311-9000 FAX: 075-311-9494

中央支社 〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町29-62 TEL: 075-322-0110 FAX: 075-322-0770

E-Mail: info@office-vamato.net

〒605-0862 京都市東山区清水二丁目221 TEL (075) 551-0738 / FAX (075) 531-9352 ゴヨウハシチミヤ

100120-540738

9:00~18:00(冬季は9:00~17:00) https://www.shichimiva.co.ip/

こころをつたえる

和文具 和雜貨

株式会社表現社

〒602-0861

京都市上京区新鳥丸通り荒神口南入る TEL:075-222-1345 / FAX:075-222-1354

https://hyogensha.net/

三楽税理士法人

代表税理士 奥谷昌雄 代表税理士 内 藤

〒602-8026

京都市上京区新町通椹木町上る春帯町340番地 TEL(075)256-2551 FAX(075)255-7461

式典写真、風景写真など あらゆるニーズにおこたえします!

柴田明蘭 写真事務所

(公益社団法人) JPS 日本写真家協会 会員

8 090-8387-7735 FAX 075-311-9369

〒615-0057 京都市右京区西院東貝川町24シェルブリュー四条603



寺社の電気、空調、防犯、防災設備

有限会社 土橋電気設備

〒606-0953 京都市左京区松ヶ崎海尻町4番地4 まちゃまちゃ 105号

TEL 075-703-6331 FAX 075-703-6332



👸 温故知新を織る…

URL:https://www.tatsumura.co.jp/

関西店 〒615-0022 京都市右京区西院平町25 ライフプラザ西大路四条2階

TEL (075)325-5580 FAX (075)325-5606

関東店 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-8-1

八重洲中央ビル5階

TEL (03)3562-1212 FAX (03)3562-1230

お越しいただくあの方の為に あなたの想いの一番近くに



075 - 414 - 1464

office@terao-rental.com https://www.terao-rental.com 大本山相国寺御用達

御法衣・仏具

(株)後藤利法衣店

〒604-8273 京都市中京区西洞院通三条上ル 電話(075)221-4587 FAX (075) 223-0094 フリーダイヤル(0120)014587

大本山相国寺御用達

葉(株)北村誠工務店

〒603-8225 京都市北区紫野南船岡東町45 電話京都 (075) 441-0563 FAX京都 (075) 441-0571

大本山相国寺御用達 文化財堂宇修復保存

社寺建築 設計・施工 数寄屋建築



〒605-0069 京都市東山区東大路通知恩院前上ル2筋目東入 TEL (075) 561-5394 (代) FAX (075) 533-3775

〒607-8126 京都市山科区大塚元屋敷町62 TEL(075)541-1257(F)

大本山相国寺御用達

庭園 設計・施工

桶口诰園株式会社

〒602-8341 京・上京区七本松通中立売下ル三軒町77 電話(075)462-1385 FAX (075) 464-6120

天和三年創業 大本山相国寺御用達

愈 安田念珠店

〒604-8072

京都市中京区寺町六角角 TEL (075) 221-3735 https://ssl.vasuda-nenju.com/



大本山相国寺御用達

精進料理

治

〒600-8486 京都市下京区高辻堀川町358 電話(075)841-2144 FAX (075) 841-2110 http://kyoto-shoujinryouri-yaoji.homepage.jp

夢のある空間づくりのパートナー



計 〒612-8009 京都市伏見区桃山町見附町11番地 TEL 075-621-2833 FAX 075-611-5465

[宇治工場] 〒611-0041 京都府宇治市槇島町吹前15番地 TEL 0774-23-9255 FAX 0774-23-9254 e-mail:fushimi_@d1.dion.ne.jp

貴重な御法衣の御用は 大本山相国寺御用達

X 後藤新助法衣仏具店

〒616-8041 京都市右京区花園寺ノ前町30番地 電話(代表) (075)462-3915番 ファクシミリ (075)462-3616番 URL https://www.rinzai.jp

E-mail: rinzai@rmail.plala.or.jp



広く 深く つなぐ 創刊明治30年 宗教専門紙

中小口級

https://www.chugainippoh.co.jp 購読・試読サービスのお申し込みは 0120-015-177



京都本社 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町9 TEL.075-671-4800 東京支社 〒113-0033 東京都文京区本郷4-9-13

TEL, 03-3816-4721



感動のそばに、いつも。

JTB京都中央支店 TEL. 075-284-0173

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 167 AYA四条烏丸ビル 2F 営業時間 9:30~17:30/土·日·祝日·年末年始休業



大本山相国寺御用達 京仏具・仏壇

〒600-8033

京都市下京区寺町通仏光寺下る (四条寺町、南へ200M、西側)

TEL(075)351-4092 FAX(075)351-7231

受け継がれるご奉仕の心を大切に

土産品オリジナル商品 をお創りします

ACT MIYAKO 株式会社 アクトみやこ

〒615-8083 京都市西京区桂艮町15-24 TEL.075-634-5084 FAX.075-634-5085 E-mail:taichi-matsuo@actmiyako.co.jp 大本山相国寺御用達

京都市指定

有限会社 丸水設備工業

●上下水道衛生設備 ●ポーリング井戸 ●消火栓設備 ●庭園池の濾過設備 ●お墓の雨水処理 ●設計施工

〒603-8354 京都市北区等持院西町32 TEL (075) 462-8888(代) FAX (075) 462-8998

京名物 夷川五色豆

京銘菓月しろ





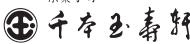
京都市中京区夷川通柳馬場西入六丁目264 TEL 075-211-5211 FAX 075-211-4520

大本山相国寺御用達

深草瓦師 寺本甚兵衛 (株)寺本甚兵衛製瓦

〒612-0873 京都市伏見区深草瓦町 20 電話(075)641-0287 FAX (0 7 5) 6 4 1 - 9 7 7 1

京菓子司



〒602-8474

TEL:075-461-0796 FAX:075-464-6717 京都市上京区千本通今出川上ル上善寺町 96 http://sentama.co.jp/



www.shoyeido.co.jp





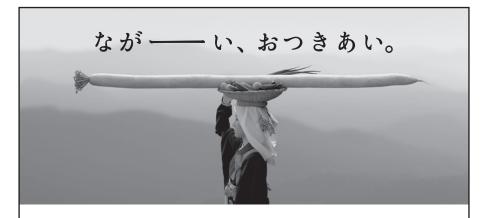


大本山相国寺御用達

香老舖 松 榮 堂

京都本社/京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL 075-212-5590 FAX 075-212-5595 東京支店/東京都中央区日本橋人形町 2-12-2 TEL 03-3664-2307 FAX 03-3639-4969 札幌支店/札幌市中央区南 8 条西 12 丁目 3-6 TEL 011-561-2307 FAX 011-563-3502

京都本店 産寧坂店 京都駅 薫々 嵐山香郷 大阪本町店 銀座店 人形町店 横浜店 札幌店



貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する… 京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。お気軽にご相談ください。





ヨシダ印刷株式会社 株式会社ヨシダ洋紙 ワイピービズインプルーブ株式会社



ANA CROWNE PLAZA

世界の歴史都市、

京都の中央に位置し、

世界文化遺産「二条城」の前に佇む ANA クラウンプラザホテル京都。

ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前 Tel 075-231-1155 www.anacpkyoto.com



抹茶 全国並びに関西茶品評会第一位 御濃茶 る なん の みどり か濃茶 る なん の みどり

大切な文化財を始め、建物の安全と安心の為努力しています

電気設備工事・消防設備工事

ADACHI尼立電気工業株式会社

京都市南区東九条西明田町34-21 TEL 075-681-4461 FAX 075-681-9767 E-mail: adachi-d@guitar.ocn.ne.jp 御法衣·御袈裟·御水引·戸帳·打敷

華蔓・御晋山式用品一式・稚児装束

大本山 相国寺御用達

橘兵 草木兵助商店

〒604-0024 京都市中京区衣ノ棚通御池上ル西側電話 (075) 221-0934番 振替京都 01090-4-3476

大本山相国寺御用達·大涅槃図保存修理

文化財保存修理・文化財デジタル複製・文化財 IPM 調査・文化財調査 一般表具・絵画企画製作・漆 / 金箔施工工事・襖紙 / 御殿引き手発売元



古文化財保存修理研究所(有)矢口浩悦庵



本社・工房

〒602-8025 京都市上京区衣棚通り丸太町上る今薬屋町 318 番地 TEL(075)254-6021 (代) /FAX(075)254-6022 www.koetsuan.com 東京営業所 Tel(042)442-0177







歴史を未来につなぐ技術。

私たちは、これまで培ってきた印刷技術と情報技術を生かし、 かけがえのない文化遺産の保存と継承に貢献しています。



未来のあたりまえをつくる。

大日本印刷株式会社



皆さまのお役に立てる、

コインパーキング。

着実に、一歩一歩。

キョウテク株式会社

本社

TEL 075-365-8000 FAX 075-365-8080

〒600-8172 京都市下京区下平野町483番地1

相国寺御用達 北山金閣寺御用達 東山銀閣寺御用達





享保十一年創業 清酒 「五紋神蔵」 醸造元

松井酒造株式會社

京都市左京区吉田河原町1の6

雷話 075 (771) 0246



建物の総合管理(警備・清掃・設備・植栽)

抗菌・抗ウイルスの効果が持続する薬剤

KYOHPARA Alivio

販売をいたしております。

SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)を対象とした 反応検査で不活性化を確認できました。

都総合管理株式会社

京都市上京区堀川通中立売上ル福大明神町119番地の1 TEL:075-415-0001 FAX:075-415-1155









●編集後記●

◇相国会会員の皆様、本派各ご寺院、また関係各位の皆様、新年おめでとうござ います。昨年、風水災害やウイルス感染に遭われた方々には、改めてお見舞い申 し上げます。有馬管長、佐分宗務総長、松井相国会会長の御挨拶文をはじめ、各 連載記事、写真などを御寄せいただいた皆様のご協力により、第119号(お正月号) を発刊することができました。

◇制約ある生活が続く中、各業界では「Withコロナ」で活動をコロナ禍以前に戻す、 あるいは近づける動きが出てまいりました。相国寺でも、秋の一大行事である10 月21日の「開山毎歳忌法要」は、相国会会員の檀信徒団体参拝こそ見送りましたが、 本派各教区支所長や宗議会議員の和尚様、他山他派のご寺院などにご出頭いただき、 お手伝いの皆様方も含めて、久しぶりに規模を拡大して行うことが出来ました。 また休会していた坐禅会についても、まずは本山の「維摩会」を再開し、特別拝観、 承天閣美術館の特別展などと共に、今後の感染状況を考慮しつつ、布教活動を本 格化してまいります。

◇昨年は中国との国交正常化50周年でしたが、相国寺にとりましても、中国河南 省開封市の大相国寺と友好締結を交わして30周年でした。コロナ禍中でもあり、 両寺による行事を行うことは叶いませんでしたが、大相国寺より送られた友好紀 (記) 念鐘の音が秋晴れの境内に響きわたりました。さらに、長らく日中両国の仏 教界やお寺どうしの交流に携わってこられた有馬管長に、これまでの活動につい ても振り返っていただいたので、ご一読ください。

◇また、管長は巻頭で京セラ創業者の故稲盛和夫氏の事についても触れられました。 稲盛氏は臨済宗の僧として、托鉢に出た時は辻説法もされたと聞きます。「人生の 目的は魂を磨き、美しい魂になって旅立つこと」と。経営者として大所高所から 社会問題に関わるのではなく、地に足をつけ生死の問題、そして「今をどう生き るか」を利他の精神で自ら実践されました。それは、仏教界あるいは臨済禅への 期待と僧侶への強い鼓舞だったのではないかと感じます。

◇昨今、「宗教」という語に対する世間の不信感はより強くなり、本来とは異なる ニュアンスで語られがちです。宗門を取り巻く状況も決して穏やかではありません。 しかし混迷する世の中であっても、それぞれのお寺、僧侶が本来の役割を果たす ことこそが、皆様が心豊かな生活を実践する指針になると思います。

◇長いお付き合いのコロナウイルスも、兎のように大きく跳ね去って、感染収束 を期待したいところです。終わりが見えない軍事的侵攻もまた同様です。当たり 前な事の有難さを痛感致します。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

(江上正道 記)

令和5年(2023)正月号(第119号)

編集/相国寺派宗務本所教学部

発行所/大本山相国寺・相国会本部

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町701 TEL075-231-0301 FAX075-212-3591 URL https://www.shokoku-ii.ip E-mail kvogaku@shokoku-ii.ip (教学部)

制作・印刷/ヨシダ印刷株式会社 カット/BUN



『円明』誌は、環境にやさしい「水なし印刷」「Non-VOCインキ」で印刷しています。

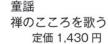
禅のことをもっと……



あなたが信仰されている臨済宗・黄檗宗の教理や歴史について、もっ と知りたくありませんか? 禅文化研究所では入門書から専門書まで 幅広く発行いたしております。

おすすめ本のご紹介







維摩経 ファンタジー 定価 1.430 円



ナムカラタンノー の世界 定価 4.180 円

書店やネットでも購入できます。価格はいずれも税込みです。



季刊『禅文化』 年間購読料 5.280円

お申し込み、お問い合わせは下記まで



公益財団法人 禅文化研究所

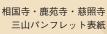
〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 花園大学内 TEL 075-811-5189 FAX 075-811-1432

E-mail: info@zenbunka.or.jp https://www.zenbunka.or.jp









拝観売店より

拝観売店でも、 ぜひ三山合せてご参拝下さい。 お参りの際はお立ち寄りください パンフレ 新しい御守や拝観記念品を用意し 並べて見られ 慈照寺のパン トが新 くなりました。 る形にしてお ット と表新



佛手柑飴

◆お問い合わせは 相国寺派宗務本所教学部 (〇七五———— O三O 二)まで





大本山 相国寺

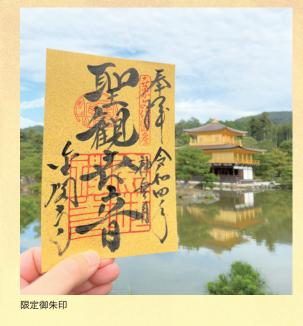
般若札

限定御朱印の初授与について

である聖観世音菩薩の 御朱印の企画の検討を重ね、 十月三日から授与を開始しました。今回、執事長、執事と寺務所や朱印所のメンバーで限定 鹿苑寺では、当寺を訪れるきっかけになればとの思いもあり、限定御朱印を初めて作成し、 「聖観世音」の文字をしたためることにいたしました。 御朱印紙は金色に輝く舎利殿(金閣)にちなみ金色で、

この限定御朱印は新型コロナウイルス禍からようやく人や経済が動き始めている今、

者回復の起爆剤になればと企画いたしました。



した。

取り上げていただき、たくさんのお問い合わせもいただきま話題作りのために新聞社からの取材も受け、記事として多数在、フォロワー数は三千人)にて告知させていただく一方で、また、事前にホームページや金閣寺公式インスタグラム (現

86

了となりました。 かげさまをもちまして、事前の予想を上回り、十月九日で終いだまをもちまして、事前の予想を上回り、十月九日で終いた。

りますが、企画してまいります。



上塀の塗り替え工事について

間をかけて工事は完了しました。 塗替え工事を行いました。台風の通過にも見舞われましたが、安定した天候の下およそ三週 慈照寺では、 中門から唐門までの土塀の劣化が進んでいるため、 昨年九月に四十年ぶりに

その液体に消石灰と麻スサを混ぜる工程)に沿って調合した「本漆喰」を使用されました。 使う場所や季節・産地によって配合を変えるという手間暇かけたこの本漆喰は、現在流通し 依頼した左官業者は伝統的な漆喰の作成方法 (北海道産銀杏草を釜で茹で、ふるいに掛け



完成した土塀

れています。 息を呑む「技」の美しさを感じました。 麗の柔らかな光が横から差し込み、 す。工事完了後の土塀は見事に清々しく、秋 史ある数々の建築物が証明し 化により強度が増していくという特徴は、歴 壁を大切に守って参りたいと思います。 さんがひと塗ひと塗ていねいに仕上げたこの い壁を照らしていました。その影の均一さに ウイルス性を持つ優れものであることが知ら い作業性・耐久性に優れ、 ている化学合成のそれと比較にならないくら 自然素材であるがゆえに経年変 新型コロナにも抗 ているところで 漆喰の白

一武家政権の軌跡 権力者と寺_

展

Ⅱ I 期 期 二〇二二年十月十六日 二〇二二年八月八日 月) <u>日</u> 十月六日(木)

Iotenkaku Museum

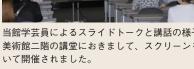


イベント風景

講座の二種類のイベントをI期には、 二月三日の全五回開催いたしました。 月三日・十月一日の三回、Ⅱ期には、 まして、承天閣美術館学芸員によるスライドトークと 昨年開催いたしました、 「武家政権の軌跡」展におき 十一月五日と十 八月十一日・九







二〇二三年一月八日(日)~二月十九日(日)

[主催] 相国寺承天閣美術館 一般財団法人 萬年会

鹿苑寺

慈照寺

拝観料 六十五歳以上六〇〇円 一般八〇〇円

「禅寺に伝わるものがたり」

89

2023年1月8日~2月19日

二〇二三年三月十一日(土) I 期 仏教説話と漢故事

五月七日

<u>日</u>

女性と仏教

Ⅱ期

無外如大生誕八百年記念

二〇二三年五月二十八日(日) 七月十六日 <u>田</u>

相国寺承天閣美術館事務局

図をかけます。 月に各寺院で修される涅槃会の本尊となります。相国寺では、毎年二月十五日に法堂須弥壇上に大きな涅槃 近世相国寺派の仏画制作を考える上で欠かせない人物です。 国寺蔵)や、十六羅漢図十六幅(園松寺蔵)、そして複数の禅僧の頂相(瑞春院他蔵)などを手がけました。 に掛けて法要を行ったことなどが記されています。 寺僧、天啓集仗による書込みが残っており、文室の制作であること、元禄十五年の相国寺涅槃会で、須弥座 仏教の開祖である釈迦の入滅を描いた作品を、 二月にかけて、 現在の涅槃会で用 相国寺塔頭法住院第九世、文室宗言によって制作された大作です。表具裏には、 いられているのは、元禄十四年(一七〇一) 一般に涅槃図と称します。 文室は絵画を能くし、 他に観音三十三変相図三十幅(相 涅槃図は毎年二月、 十二月二日から十五年 釈迦の入滅 二七 相国

で収蔵涅槃図の中では最も小さく、江戸時代の作品です。 天閣美術館の展示室では展示できない法量です。しかし、美術館には他にも涅槃会の本尊であった涅槃図を 二幅です。恵林院伝来の涅槃図は表具を含め縦二二八・五×横九一・四㎝(本紙縦一三六・八×六七・九㎝) 収蔵しています。 文室の涅槃図は表具を含めると縦六三四・○×横五一○・○㎝ほどの大きな作品で、 現在は廃絶してしまった相国寺塔頭、恵林院伝来の一幅、 そして山外塔頭、 残念ながら相国寺承 鹿苑寺伝来の

一九五 そして鹿苑寺所蔵の二幅は、それよりも大きく、 (一六二一~一六九八) が貞享元年 (一六八四) に寄進したもので、 (本紙縦一八一・五一×六三・〇m)です。 住持比丘慶彦東堂求得焉」とあり、 文室作品よりは小さい法量です。一点は鹿苑寺第四世文 表具裏にも同様の墨書と、 涅槃図を納める箱には墨書で「唐絵涅槃像 全体の法量は縦二九三・五×横 「北山鹿苑寺公用」 と記 貞享

涅槃図が涅槃会に用いられていたと考え られます。 されています。近世鹿苑寺ではこちらの

津櫪堂 寺に寄進されました。 九六三)九月九日に相国寺一三〇世、大 の作品です。こちらは昭和三十八年(一 者とする、縦三一六・ (本紙縦二〇一・ 鹿苑寺所蔵のもう一点は明兆を伝承筆 (一八九七~一 四×一九五 九七六)より鹿苑 $\overset{\bigcirc}{\times}$ 横二四三・一

進した涅槃図をぜひ、ご覧ください るものがたり」で文雅慶彦寄進の一幅を 櫪堂寄進の一幅を、そして「禅寺に伝わ 幅を公開いたします。「曝涼展」で大津 承天閣美術館では今年、 ってかけつける母、摩耶夫人などです。 をみせる弟子や動物たち、そして雲に乗 満月の夜、沙羅双樹下に体の右を下に横この四幅に共通して描かれているのは たわる釈迦と、その周囲で悲しみの表情 たします。歴代の相国寺僧 鹿苑寺所蔵の二

> 相国寺法堂 涅槃会



涅槃図 元恵林院什 相国寺蔵

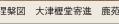


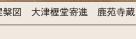
作品解説/承天閣美術館

学芸員

本多潤子









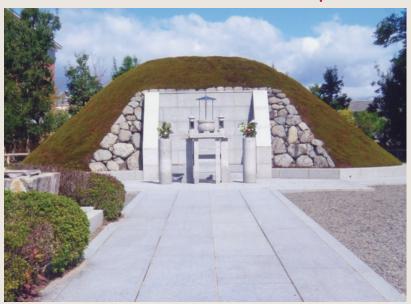




永遠の安らぎ ― 石のカウンセラー―

株式石林の







社長吉田健次 会長坪田忠男



正月以外無休 営業時間/AM8:30~PM6:00(日曜日PM5:00まで)

本 社:〒603-8103

〒 5013 - 8103 - 307 ヨイイシ 京都市北区小山北玄以町 24番地 電話(075)491-4114(代)

工 場:京都市北区上賀茂神山389番24 電話(075)702-2440

御一報次第、遠近を問わず参上いたします。

